

## NPO法人 淡路プラッツ

所在地 大阪市東淀川区淡路5丁目17-7

ホームページ <http://www.awajiplatz.com/>

アクセス 阪急京都線・阪急千里線 淡路駅

JR おおさか東線 JR 淡路駅



### 団体情報

■ こんな人のために	ひきこもり・ニート・不登校の本人と家族 (10代~おおむね40代まで)
■ こんなことができます	面談(カウンセリング)や通所型のフリースペース、生活支援や就労支援、講座、親の会、訪問支援

### お問い合わせ

(淡路プラッツ)

■ 電話	06-6324-7633	開設時間内 火~土10時~18時 日曜・月曜・祝日 定休日
■ FAX	06-6324-7633	
■ メール	ibasyo@awajiplatz.com	

(南河内プラッツ) 近鉄長野線・南海高野線「河内長野」駅  
河内長野市本町19-6トキワ荘7号室

■ 電話	090-9258-8177	開設時間内 火~土10時~17時 日曜・月曜・祝日 定休日
■ メール	minamikawachi@awajiplatz.com	

### 団体の特色

■ 沿革	1992年 淡路プラッツ設立 2002年 NPO法人取得
■ 活動理念	ここ数年、ひきこもり・ニート・不登校の問題はますます深刻さを増しています。淡路プラッツは1992年以来、主に通所型のフリースペースとして、彼ら彼女らの自立支援活動に取り組んでいます。彼らが長い「ひきこもり」の生活から脱し、社会に出ようとしてもそこにはいくつものハードルがあります。そのためにはまず、安心して通える場所が必要です。プラッツでの何気ない会話の中で、他人との緊張を軽減し、「人と一緒にいても平気」と思えること(コミュニケーション)を最初の目標とします。そのうえで、さまざまな生活体験を積むことで、それぞれに合った「社会参加」の実現を次の目標としています。

■ 活動の特色	親と本人に対する面談（カウンセリング）、フリースペース（本人が安心して通える場所）、訪問、生活支援、就労支援		
■ スタッフ	常 勤	5 名	（臨床心理士、精神保健福祉士、公認心理師、産業・キャリアカウンセラー等の有資格者含む）
	非常勤	4 名	
■ 現在の利用者 (令和3年10月現在)	性 別	男性 11 名 女性 2 名	
	年齢層	10 代 1 名、20 代 10 名、30 代以上 2 名	

## 支援内容、費用など

■ 受付相談	計 1 回（初回は親御さんのみになります） 1 回 6 0 分 6,000 円
■ 専門相談	対象・・・親、本人 1 回 5 0 分 8,700 円
■ 訪 問	親の専門相談を経た後、本人の専門相談あるいは他支援機関への接続を目的にして行う。 1 回 15,500 円（交通費別）
■ プレメンバー	受付相談終了後の方を対象にし、本人の様子を見ながら活動、3ヶ月終了時点でメンバー形態を選ぶ。 1ヶ月内の利用は、本人4回（1回2時間以内）、親2回（面談+保護者会）の計6回を上限とする。 1ヶ月 37,000 円／南河内は月 2 回利用で 28,000 円
■ メンバー	居場所利用(週2回)・トライアルジョブ・宿泊イベント 本人と親の面談含む 1ヶ月 52,000 円／南河内は週 1 回利用で 38,000 円

詳しくはホームページまたはお電話にてご確認ください。

## メッセージ

「南河内プラッツ」および「淡路プラッツ」は、ひきこもり・ニート・不登校の若者とご家族の支援場所です。ひきこもり・ニート・不登校の問題は大きな社会問題である一方、家族の非常にデリケートな問題でもあるため、他者に相談しづらいという現状があります。その結果、若者本人だけではなく家族全体がひきこもってしまうことも少なくありません。

南河内プラッツは、まず親御さんの相談をお受けし、現状を整理していくことから始めていきます。そこからご本人との面談・居場所（フリースペース）利用・親のための講座・訪問面談など、いろいろな形でのサポートを一緒に考え取り込んでいきます。

もちろん、この「居場所支援」はあくまで通過点であり、その先の「自立・就労（出口支援）」を念頭に置いての関わりですが、ひきこもった経験を持ったり自信を失った若者たちにとっては、まず“社会を生き抜くための土台の力”を獲得するために、一步一步と着実に進めていくことが何よりも大切だと考えています。

ご本人やご家族だけで抱え込まず、どうぞお気軽にご相談ください。また、南河内プラッツでは毎月第1土曜日の10時30分より、淡路プラッツでは毎月第2土曜日の11時より、「無料説明会」を行っていますので、そちらもぜひご活用ください。

